

仁科センター共用促進・産業連携部公募研究会 申請書 (mini-WS用)

提出年月日： 2012年7月3日

提出先： [sympo-kyoyo\[at\]ribf.riken.jp](mailto:sympo-kyoyo[at]ribf.riken.jp)

1) 開催予定日・場所

日程： 2012年8月3日 (yyyy/mm/dd) ~ 2012年8月3日 (yyyy/mm/dd) (開催日数 1 日間)

場所： RIBF実験棟 2F 大会議室 rm. 201

※ 事前に仁科センターのセミナー委員会 (npsoc@ribf.riken.jp) に連絡し、日程重複を避けるようにしてください。

2) タイトル

英文 (※必須)	Unstable nuclei and nuclear data
和文	不安定核と核データ

※ 採択された研究会はRIKEN Accelerator Progress Report に掲載するため英文タイトルは必須です。

3) 目的 (400字以内・書式自由)

2006年12月の初ビーム取り出し以来、理研RIBFでは世界初の本格的な不安定核ビーム実験が進められており、これまで測定できなかったデータが順調に得られている。それらを国際的なデータベースに入力し、基礎から応用までその利用を広げていくことは重要な課題の一つである。

そこで本WSでは、RIBFでの戦略的核データ収集の際に、重要性や緊急性を鑑みつつ、どの質量数領域から優先的に攻めべきかを検討したい。核データ研究者と、核データを利用する研究者、核物理研究者が集い、国内外の核データ活動を含めた現状認識を共有することを目的とする。不安定核、核データ、核変換、A D S等を主な軸にその周辺分野を概観し、逆運動学での測定を得意とするRIBFの特長を生かした核データ方面での今後の展開を検討する。各分野の講演者から意見を聞いて議論し、課題を明らかにしたい。

2011年12月にRIBFミニWS “不安定核ビーム反応実験データ採録の課題と将来” を開催した。そこでは、北大JCPRGとの連携と核データ採録の効率化、透明化について議論した。今回は前回の議論を踏まえ、具体的な測定戦略を議論する。

4) 世話人

世話人全員を記入。欄が不足する場合は行をコピーしてください。

	氏名	所属機関	電話	E-mail
世話人 1	合川 正幸	北大	011-706-3723	aikawa@sci.hokudai.ac.jp
世話人 2	千葉 敏	東工大	03-5734-3066	chiba.satoshin@nr.titech.ac.jp
世話人 3	深堀 智生	JAEA	029-282-5100	fukahori.tokio@jaea.go.jp
世話人 4	渡辺 幸信	九大	092-583-7601	watanabe@aees.kyushu-u.ac.jp
RIBF内世話人	小濱 洋央		ex.4765	kohama@ribf.riken.jp
RIBF内世話人	大津 秀暁		ex.4319	otsu@ribf.riken.jp
RIBF内世話人	櫻井 博儀		ex.4761	sakurai@ribf.riken.jp
RIBF内世話人	中務 孝		ex.3031	nakatsukasa@riken.jp

※ 理研RIBF内に世話人がいない場合は事務局へご連絡ください。

5) 参加予定者・補助概算額

欄が不足する場合は行をコピーしてください。

氏名	所属機関	旅費補助 ※補助予定者についてのみ記入				
		交通費概算		宿泊費概算		
		経路	金額	単価	泊数	宿泊費計
深堀 智生	JAEA	東海～上野～池袋～和光市	¥ 5,000	¥ 6,720	0	¥ -
佐々 敏信	JAEA	東海～上野～池袋～和光市	¥ 5,000	¥ 6,720	0	¥ -
岩元 洋介	JAEA	東海～上野～池袋～和光市	¥ 5,000	¥ 6,720	0	¥ -
國枝 賢	JAEA	東海～上野～池袋～和光市	¥ 5,000	¥ 6,720	1	¥ 6,720
仁井田 浩二	RIST	東海～上野～池袋～和光市	¥ 5,000	¥ 6,720	0	¥ -
渡辺 幸信	九大	箱崎～福岡～羽田～和光市	¥ 38,000	¥ 6,720	2	¥ 13,440
近藤 久直	高知大	高知～岡山～東京～和光市	¥ 45,000	¥ 6,720	2	¥ 13,440
加藤 幾芳	北大JCPRG		¥ -	¥ -	0	¥ -
古立 直也	北大JCPRG	JCPRG との協定「RIBF核データの高度利用プロジェクト」の予算枠から支出。	¥ -	¥ -	0	¥ -
牧永 あや乃	北大JCPRG		¥ -	¥ -	0	¥ -
古田 琢哉	理研情報基盤センター		¥ -	¥ -	0	¥ -
合計			¥			141,600

参加予定者全員の氏名・所属機関を記入し、旅費補助予定者については補助概算額を記入してください。

- 【注意事項】
- 外国から招へいる場合は、日本国内の旅費と宿泊費をサポートします。
 - 東京都・埼玉県内に勤務する参加者は旅費補助の対象外です。
 - サポートは実費です。
 - 宿泊費は6,720円/泊を上限とします。

■ お茶代

ミニワークショップについてのお茶代の補助はありません。

補助申請額合計	¥	141,600
---------	---	---------

※ 上限：150,000円